平成24年度　乳がん検診精度管理調査結果【都道府県】

1. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営	
(1) 乳がん部会は、保健所、医師会、日本乳癌検診学会に所属する学識経験者、臨床検査技師等乳がん検診に係わる専門家によって構成されているか	○
(2) 乳がん部会は、市町村が策定した検診結果について検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診実施機関、精密検査機関等と調整を行っているか	○
(3) 年に1回以上、定期的に乳がん部会を開催しているか	○
(4) 年に1回以上、定期的に生活習慣病検診等従事者講習会を開催しているか	○
2. 受診者の把握	
(1) 対象者数(推計を含む)を把握しているか	○
(2) 受診者数を把握しているか	○
(2-a) 受診者数(率)を年齢階級別に集計しているか	○
(2-b) 受診者数(率)を市町村別に集計しているか	○
(2-c) 受診者数を検診実施機関別に集計しているか	○
(2-d) 受診者数を過去の検診受診歴別に集計しているか注1)	○
3. 要精検率の把握	
(1) 要精検率を把握しているか	○
(1-a) 要精検率を年齢階級別に集計しているか	○
(1-b) 要精検率を市町村別に集計しているか	○
(1-c) 要精検率を検診実施機関別に集計しているか	○
(1-d) 要精検率を過去の検診受診歴別に集計しているか注1)	○
4. 精検受診率の把握	
(1) 精検受診率を把握しているか	○
(1-a) 精検受診率を年齢階級別に集計しているか	○
(1-b) 精検受診率を市町村別に集計しているか	○
(1-c) 精検受診率を検診実施機関別に集計しているか	○
(1-d) 精検受診率を過去の検診受診歴別に集計しているか注1)	○
(2) 精検未把握率を把握しているか注2)	○
5. 精密検査結果の把握	
(1) がん発見率を把握しているか	○
(1-a) がん発見率を年齢階級別に集計しているか	○
(1-b) がん発見率を市町村別に集計しているか	○
(1-c) がん発見率を検診実施機関別に集計しているか	○
(1-d) がん発見率を受診歴別注1)に集計しているか	○
(1-e) がん発見率を検診方法別(マンモグラフィ・視触診)に集計しているか	○
(2) 早期がん割合 注3) (発見がん数に対する早期がん数)を把握しているか	○
(2-a) 粘膜内がんを区別しているか	○
(2-b) 早期がん割合を年齢階級別に集計しているか	○
(2-c) 早期がん割合を市町村別に集計しているか	○
(2-d) 早期がん割合を検診実施機関別に集計しているか	○
(2-e) 早期がん割合を受診歴別 注1)に集計しているか	○
(2-f) 早期がん割合を検診方法別(マンモグラフィ・視触診)に集計しているか	○
(3) 陽性反応適中度を把握しているか	○
(3-a) 陽性反応適中度を年齢階級別に集計しているか	○
(3-b) 陽性反応適中度を市町村別に集計しているか	○
(3-c) 陽性反応適中度を検診実施機関別に集計しているか	○
(3-d) 陽性反応適中度を受診歴別注1)に検討しているか	○
(3-e)陽性反応適中度を検診方法別(マンモグラフィ・視触診)に集計しているか	×
(4) 発見乳がんについて追跡調査を実施しているか	×
(4-a) 発見乳がんの追跡所見・病理所見について把握しているか	×
(4-b) 発見乳がんの予後調査(生存率・死亡率の分析など)を実施しているか	×

6. 偽陰性例(がん)の把握	
(1) 受診者の追跡調査や地域がん登録等により、検診受診後の乳がんを把握しているか	×
(2) 検診受診後2年未満に発見された乳がん(偽陰性例)を把握しているか	×
(3) 検診受診後2年以上経過してから発見された乳がんを把握しているか	×
7. がん登録への参加(実施地域のみ)	
(1) 地域がん登録を実施しているか	○
(2) 地域がん登録に対して、症例を提供しているか	○
(3) 偽陰性例の把握のために、地域がん登録のデータを活用しているか	×
(4) 予後の追跡のために、地域がん登録のデータを活用しているか	×
8. 不利益の調査	
(1) 検診受診後6ヶ月(1年)以内の死亡者を把握しているか	○
(2) 精密検査による偶発症を把握しているか	○
(2-a) 治療が必要な中等度以上の出血例を把握しているか	○
(2-b) その他の重要な偶発症(穿刺細胞診・組織診による感染、疼痛等)を把握しているか	○
9. 事業評価に関する検討	
(1) チェックリストに基づく検討を実施しているか	○
(1-a) 個々の市町村のチェックリストについて把握・検討しているか	○
(1-b) 個々の検診実施機関のチェックリストについて把握・検討しているか	○
(2) 要精検率等のプロセス指標に基づく検討を実施しているか	○
(2-a) プロセス指標について、全国数値との比較や、各市町村間、検診実施機関間でのばらつきの確認等の検証を実施しているか	○
(2-b) プロセス指標において問題が認められた市町村から、聞き取り調査等を実施しているか	○
(2-c) プロセス指標において問題が認められた検診実施機関から、聞き取り調査等を実施しているか	○
(3) チェックリストやプロセス指標において問題が認められた検診実施機関に対して、実地による調査・指導等を実施しているか	×
(4) 実地調査等により不適正な検診実施機関が認められた場合には、市町村に対して委託先の変更を助言するなど、適切に対応しているか	×
10. 事業評価の結果に基づく指導・助言	
(1) 事業評価の結果に基づき、指導・助言等を実施しているか	○
(1-a) 事業評価の結果を報告書に取りまとめ、市町村や検診実施機関に配布しているか	○
(1-b) 事業評価の結果について、市町村や検診実施機関に対する説明会を開催しているか	○
(1-c) 事業評価の結果に基づき、市町村や検診実施機関に対して個別の指導・助言を実施しているか	○
(2) 事業評価の結果を、個別の市町村や検診実施機関の状況も含めて、ホームページ等で公表しているか	○

57
/68
B

注1)初回受診者(初回の定義は過去3年に受診歴がない者)及び逐年検診受診者等の受診歴別

注2)　未把握は、精検受診の有無が分からないもの。および(精検受診したとしても)精検結果が正確に分からないもの全て。 本報告書(今後の我が国におけるがん検診事業の在り方について　報告書 平成20年3月)別添6参照

注3)上皮内がんはがんの浸潤が子宮頸部の上皮内のみにとどまるもの

注4)微小浸潤がんは病期Ⅰa1およびⅠa2期のもの